

広 報

2010 年2月号

編集責任者

佐野 雅昭

毛塚 博行

※ 都薬「調剤報酬伝達講習会」受講票を班長を通じて1薬局1枚配布いたします。

お一人1枚必要となりますので、2枚目からは豊島区薬剤師会事務局へお申込み下さい。

(詳しくは都薬の連絡事項の1)をご覧ください。)

※ 3月のレセプト提出日は8日(月)です。ご注意ください。

返戻を含む紙レセプト、猶予期間のフロッピーの提出はこの日にお願いします。

※ 豊島区薬剤師会地区研修会、3月25日(木)開催

※ 豊島区薬剤師会臨時総会、3月26日(金)開催

※ オンライン化後も、処方せん受付枚数、広域医療機関受付枚数の報告は継続してお願いしております。FAXでもよいのでよろしくお願いいたします。

都薬関連およびその他の重要な連絡事項など

1) 平成22年度調剤報酬改定伝達講習会

※今回は入退場時の混乱を避けるため、一人ずつ受講票を発行いたします。豊島区薬剤師会事務局より班長を通して1薬局に1枚配布いたします。追加が必要なところは、豊島区薬剤師会事務局にお申込みください。

日時：3月24日(水) 午後7時30分～午後9時30分

場所：なかのZERO大ホール JR中野駅 南口 徒歩7分

(豊島区の割り当ての会場です。やむなく行けない場合、他の会場でも受講可能です。受講票申込みの際、事務局に開催日、会場をお伝えください。)

3月17日(水) 立川会場 アミュー立川大ホール

JR立川駅徒歩13分

3月23日(火) 文京会場 文京シビック大ホール

東京メトロ後楽園駅徒歩3分

◎資料代として¥2000を会場でお支払ください。

2) 「薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業」参加登録のお願い(別紙参照)

昨年4月より、財団法人日本医療機能評価機構では、薬局ヒヤリ・ハット事例を収集しております。全国の薬局から報告されたヒヤリ・ハット事例を収集・分析して、情報をフィ

ードバックすることにより、情報を共有し、医療安全対策の一層の推進を図ることを目的としています。

しかし、参加登録を行った薬局が1774施設（昨年12月）と、事例分析に十分な情報が集まっていない状況です。

ぜひともこの事業に参加をお願いいたします。参加登録は下記ホームページから。

<http://www.yakkyoku-hiyari.jcqh.or.jp/>

3) 【再掲】映画「おとうと」のご紹介

山田洋次監督作品、出演 吉永小百合 笑福亭鶴瓶 蒼井優

上映も開始され、話題となっておりますこの映画は、吉永小百合演じる母と蒼井優演じる娘が営む『薬局』を舞台にした、「家族」「絆」をテーマにした人間物語です。「看取り」「ターミナルケア」などにも触れています。

日本薬剤師会はこの映画を応援しております。

特別鑑賞券が豊島区薬剤師会にごさいますが、残り少なくなっております。

価格：1枚900円

映画「おとうと」公式サイトもご覧下さい。

<http://www.ototo-movie.jp/> または、【おとうと】で検索

4) 東京都薬剤師会臨時総会の委任状について

開催日：平成22年3月20日（土）午後6時～

委任状は班長を通して提出してください。〆切は3月8日です。前回提出されていない方は、必ず提出してください。

また、委任する方の氏名欄は、空欄は議長一任となりますが、その場合でも、できれば、「議長」と記入してください。

5) 在宅酸素療法における火気の取り扱いの注意

在宅酸素療法を行っているところからの出火事故が報告されております。私たちにも注意喚起を行うようお願いがありました。

火災にまで至らなくとも、火傷など、何件もあるようです。

- 酸素濃縮装置等の使用中は、装置のそば（2m以内）には、ストーブ、仏壇など、火を使用するものが無いようにすること。
- 事故の原因として、たばこの火がかなりあります。酸素吸入中には、たばこを絶対に吸わないこと。

など、ご指導お願いします。

厚生労働省ホームページに「在宅酸素療法における火気の取り扱いについて」が掲載されております。参考にしてください。

6) <OTC 医薬品情報①> 新たな医薬品販売制度への対応について

新・医薬品販売制度が昨年6月に施行されてから、早くも9ヶ月が経過しようとしております。皆様のところでの実施状況はいかがでしょうか。陳列、対応など、今一度チェックを行って下さい。日薬のホームページにセルフチェックシートなどございますので、ご活用ください。

尚、実施状況については、行政側も関心が高く、そろそろ調査、指導の時期かとも予想されます。

7) <OTC 医薬品情報②> ケトチフェンフマル酸塩製剤**点鼻薬の第2類への変更**

ケトチフェンフマル酸塩製剤点鼻薬である、ザジテン点鼻スプレー、パブロン点鼻 Z、が第2類に変更されました。陳列、情報提供も第2類の扱いとなります。また、製品の表示が「無し」または「第1類」であっても、第2類の扱いであり、平成22年12月23日までは製品の表示はそのままでもよいこととなっていますが、以前、日薬より配布された表示シールなどを活用し、できるだけ表示することが望ましいと思われます。

8) <OTC 医薬品情報③> スイッチ OTCへ新たに承認された第1類医薬品（3品）

- 成分名：トロキシピド（代表薬：アブレース） 製薬会社：佐藤製薬（合剤）
 - 成分名：エピナスチン塩酸塩（代表薬：アレジオン） 製薬会社：エスエス製薬
 - 成分名：ロソプロフェナトリウム水和物（代表薬：ロキソニン） 製薬会社：第一三共ヘルスケア
- 販売は製品化後となりますので、数ヶ月かかる見込みです。

9) <OTC 医薬品情報④> ソフトコンタクトレンズ用消毒剤に関する情報提供の徹底のお願い

テレビ報道で取り上げられる等しており、ご存知の方も多いことと思いますが、ソフトコンタクトレンズ使用者に『アカントアメーバ』による角膜感染症がかなりの患者数で発症しているということです。

店頭においては、使用者に対し、以下に示すような適切な使用法の、啓発・教育をさらに徹底するようお願いいたします。

- ① レンズ着脱時の手指の洗浄
- ② レンズのこすり洗い
- ③ レンズケースの定期的な交換
- ④ 定期的な検査の奨励

また、不適切な使用による感染の危険性等の情報提供を通して、適正な使用を促していただくとういでしょう。

尚、製品外箱の表示も上記のような表示をするよう通知が出ており、それを利用したる指導もよいでしょう。

10) <OTC 医薬品情報⑤> **爆発物原料**となりうる劇物などの適正販売、管理の徹底のお願い

昨年10月、東京都内の毒劇物取扱店において、爆発物を製造しようとした者に対し、譲渡手続きを正しく行わずに販売し、書類送検された事例がありました。

つきましては、管理、譲渡手続き、製品安全性データシート（MSDS）の交付、等、適正に行うよう徹底するようにお願いいたします。

11) 【再掲】5大がん治療にかかわる「**東京都医療連携手帳**」の試行について

東京都では、平成23年9月完成予定で、胃がん、肺がん、大腸がん、子宮がん、乳がんの患者に対し、地域連携治療計画（地域連携クリニカルパス）の整備が行われます。これに先立ち、2月より、「東京都医療連携手帳（試行版）」が拠点病院・認定病院から発行されます。この手帳には、手術記録や検査予定が記載されますが、

「連携手帳とお薬手帳を持っていれば安心」

「お薬手帳があるときは記入不要」

と、記載されております。したがって、この手帳を持っている患者様より、この手帳への記入や、お薬手帳の作成を求められること等があります。また、医療連携手帳のみを持っていらっしゃる患者様には、お薬手帳の活用説明・相談等、お願いいたします。

12) 【再掲】都薬ホームページ上でのe - ラーニング講座の試聴について

東京都薬剤師会では会員の学習を支援する方法のひとつとして、インターネットによる研修を考慮中です。このたび、試験的に、『e - ラーニング』を運用することになり、ご視聴いただき、ご意見をいただきたいしだいでございます。

内容：都薬生涯学習特別委員会と協力くださるNPOが協議の上、1年間24講座を提供
協力：特定非営利法人 医療教育研究所（IME）

方法：東京都薬剤師会ホームページの会員ページからログインする
インターネットによるe - ラーニング

期間：平成21年8月3日（月）より1年間（予定）

費用：無料

※試験運用のため認定シールや修了証の発行はありません

保険部より

- 1) ベネフィクス静注用（遺伝子組換え型血液凝固第Ⅸ因子製剤）の保険適用上の取り扱いについて
上記の注射薬が薬価収載されました。自己注射として処方せんも交付されます。

- 2) 要介護認定患者への在宅患者訪問薬剤管理指導料の不適正な請求について

要介護認定患者へは在宅患者訪問薬剤管理指導料を適用せず、介護保険の請求が正しい請求となります。今般、会計検査院より、不適正に医療保険に請求があるとの指摘がありました。在宅の患者様が要介護認定を受けているかどうか再確認し、受けていることが判明した場合は速やかに医療保険の請求を取り下げ、介護保険の請求に切り替えてください。尚、さかのぼっての介護報酬の請求は、事前に利用者と契約を結んでいないとの理由から拒否される場合があります。

- 3) 初回患者質問票の作成のお知らせ

日薬で、初回患者質問票を作成しました。別紙をご参照ください。
また、日薬ホームページにも近々に掲載予定です。

- 4) 心身障害者医療費助成制度の対象の追加をお知らせするポスター掲示のお願い

4月1日より上記助成制度の対象に「肝臓機能障害者」が追加されます。支払基金より2月中にポスターを含む資料が直接送付されます。つきましては、ポスターを掲示し、地域へのお知らせをお願いします。

豊島区薬剤師会からの連絡事項

- 1) 地区研修会を3月25日（木）に行います。

- 2) 臨時総会を3月26日（金）に行います。新年度の事業予定などが議題となります。

3) 平成22年度レセプト提出日

※ 返戻を含めた紙レセと、電子メディア（フロッピーディスク、MO等）は、この日に豊島区薬剤師会事務局に提出をお願いいたします。

提出月	提出日
4月	7日（水）
5月	6日（木）
6月	7日（月）
7月	7日（水）
8月	9日（月）
9月	7日（火）
10月	7日（木）
11月	8日（月）
12月	7日（火）
1月	6日（木）
2月	7日（月）
3月	7日（月）

4) [再掲] 豊島区薬剤師会ホームページ開設!!

ホームページを立ち上げました。ここにいろいろと情報を載せていきます。
(FAX や配布物などはいままで通りです。ご心配無く。)

ホームページアドレス <http://www.toyoyaku.jp/>

会員専用ページに入るには、パスワード toshima を使ってください。

学術部より

○豊島区薬剤師会学術勉強会のお知らせ

3月の勉強会は3月18日（木）午後8時～9時 で行います

場所：区民センター 4階 第3・4・5会議室

内容：「子宮内膜症とその治療の整理」

講師： 帝京大学医学部 産婦人科 教授 綾部 琢哉 先生

☆今回の勉強会は薬剤師研修センターの認定単位となります。

○ 豊島区薬剤師会地区研修会のお知らせ

3月の地区研修会は3月25日（木）午後6時30分～9時30分で行います。

場所：区民センター 5階 音楽室

☆今回の研修会は薬剤師研修センターの認定単位となります。

※豊島区薬剤師会会員薬局のみの研修会となります。

池袋あうる薬局より

3月の輪番は以下の通りとなっております。出動よろしくお願ひいたします。

お願ひ ～輪番に入る **7**日前までに、出動する方の氏名を連絡してください。

3月	日勤 (9:00～16:30)		準夜勤 (16:00～22:00)
6日(土)	■	■	ヒバリ薬局
7日(日)	メイプル薬局西池袋店	十字堂薬局	角田先生
13日(土)	■	■	平和通り保健薬局
14日(日)	くりさき薬局	うずらやま薬局	角田先生
20日(土)	■	■	北池薬局
21日(日)	メイプル薬局西池袋店	千川薬局駅前店	角田先生
22日(月)	大澤第一薬局	タニ薬局	角田先生
27日(土)	■	■	エンゼル薬局
28日(日)	いわい薬局目白店	くりさき薬局	角田先生

長崎地区休日輪番薬局

3月	
7日(日)	カテイ堂薬局
14日(日)	エンゼル薬局
21日(日)	高橋薬局
22日(日)	ホサカ薬局
28日(日)	ほてい薬局

理事会報告

2月8日(月) 午後8時より豊島薬業会館 1階会議室にて理事会が開催されました。

出席者 保坂会長 大澤副会長 佐野副会長 江村副会長 小杉常務理事 森常務理事
佐藤常務理事 田崎常務理事 鬼倉理事 斉藤理事 黒須理事 恩田理事
記録係 高石

○前月分理事会議事録承認

○ 報告事項

- 1、都薬からの連絡
 - イ 実務実習受け入れ薬局伝達講習会の開催について
 - ロ 初回患者質問票の作成について
 - ハ 市販類似薬の保険適用の見直しについて
- 2、「新春初顔合わせの集い」報告
 - 収支について報告された。
- 3、22年度豊島区薬剤師会関係予算報告
 - 豊島区よりの委託金の内容の報告

4、「池袋あうる薬局運営委員会」報告

あうる薬局の処方箋枚数等が報告された。

5、お薬手帳の配布方法について

カバー付お薬手帳の配布予定の報告

6、学術部報告

2 月度の勉強会結果及び 3 月度予定の報告

7、健康診断について

例年のように、豊島区医師会の協力を得て、健康診断を実施することが報告された。

8、会員数報告

A 会員 1 2 6 名

B 会員 1 9 名

合計 1 4 5 名

会員交代

大久保 麻美子 (A)	→川名 美里 (A)	かもめ薬局	池袋 4
大田 裕子 (A)	→熊谷 亜希子 (A)	ケミスト薬局要町店	要町 1
林 隆行 (A)	→林 敦子 (A)	児島薬局	高松 1
林 敦子 (A)	→林 隆行 (A)	大学堂児島薬品	西池袋 1
谷 佳都 (A)	→ (B)	豊島薬業協同組合	

○審議事項

1、平成 22 年度事業計画の件

事業計画案・予算案が報告され、承認された。

2、地区研修会について

地区研修会の内容が報告され承認された。

○ 協議事項

1、豊島薬業協同組合の件

豊島薬業協同組合との協議内容について承認された

2、代議員の件

代議員・予備代議員について、正副会長会にて決定することが承認された。

3、池袋あうる薬局開局時間の変更について

土、日の閉局時間を午後 9 時 3 0 分に変更することが承認された。

管理センター報告

管理センター売上及び仕入

平成 2 2 年 1 月売上金額 ￥5,003,039

平成 2 2 年 1 月仕入金額 ￥3,562,154

保険部報告

広域病院処方せん受付状況報告

都立大塚		都立豊島		老人医療センター	
件数	枚数	件数	枚数	件数	枚数
1943	2154	7 5	8 6	8 4	9 2

学術トピックス

『帝人ファーマ、痛風治療薬を承認申請』

帝人ファーマは自社開発した痛風治療薬「TM X-67（開発番号）」を厚生労働省に製造販売承認を申請した。早ければ2011年夏の販売を目指す。同社は新製品の世界売上高が年間最大1000億円規模になる大型薬を期待しており、新製品の国内投入で医薬事業の拡大につなげる。

新製品は体内で尿酸が作られるのを抑制すると共に尿酸の体外への排出を促す。従来の薬とは異なり腎機能が低下した患者でも投与量を減らす必要がない。1日1回の錠剤服用で血中の尿酸濃度を下げる効果がある。

欧米では既に販売承認を取得しており、米国では09年3月に開発販売権を供与した武田薬品工業の米子会社が発売。欧州でも10年春に2次供与先が発売する見通し。帝人は欧米市場でそれぞれ年間最大400～600億円規模の販売を期待している。

日本では04年に承認申請していたが、審査当局から指摘を受け、追加治験を実施していた。国内で最大200億円の売上高を目指す。

日 経 産 業 H21・12・28

豊島区薬剤師会の活動（1月）

- 1/5（火）豊島区新春名刺交換会
- 1/7（木）レセプト提出
理事会
- 1/11（月・祝）豊島区歯科医師会新年会出席（保坂会長）
- 1/14（木）池袋あうる薬局運営委員会
長崎休日当番薬局打ち合わせ会
- 1/16（土）豊島区薬剤師会「新春初顔合わせのつどい」
練馬区薬剤師会新年会出席（森常務理事）
- 1/17（日）板橋区薬剤師会新年会出席（江村副会長）
- 1/18（月）正副会長会議
- 1/19（火）藤井もとゆき氏キャラバン隊、豊島区訪問
- 1/21（木）都薬賀詞交歓会
豊島区薬剤師会学術勉強会
- 1/23（土）豊島区医師会新年会出席（保坂会長）
北区薬剤師会新年会出席（大澤副会長）
- 1/28（木）豊島区薬剤師会薬剤師研修会
中間決算報告会
- 1/29（金）班長会

管理センター取り扱いリスト追補

* 新規取り扱い（過去に中止または停止したものの再開、リスト作成時に漏れたものも含む）

	製品名	小分単位	備考
内	カデュエット配合錠1番	錠	
内	カデュエット配合錠2番	錠	
内	カデュエット配合錠3番	錠	
内	カデュエット配合錠4番	錠	
内	ジャヌビア50mg	錠	
内	グラクティブ50mg	錠	
外	ヤクバン60	袋	

＊取り扱い中止

	製品名
内	バレリン錠200
内	タチオン錠50mg
内	エフェドリン散

＊ 管理センターへの注文方法に関するお願い

管理センターの業務の円滑化のために下記の事項を守って下さるようお願いいたします。

- ① 注文は専用の用紙を使用してください。
(お手元に無い場合は事務局まで連絡を頂ければ FAX またはメールにて送ります。
また、豊島区薬剤師会ホームページからのダウンロードも可能になりました。)
- ② 一枚での注文は10医薬品までとし、欄外への記載はしないでください。
(欄外への記載は読み間違いを起こす要因になります)
- ③ 一度使用した用紙を使用しての注文はしないでください。
(消し忘れによる注文の重複が起きたり、読み間違いの要因になります)

以前からお願いしている事項ですので、お守り頂けない場合は改めて注文して頂くか出庫を見送らせて頂きます。

管理センターの円滑な作業と間違い防止のため、ご理解ご協力のほどお願い致します。

(管理センター所長 佐野 雅昭)

＊ 管理センターの取り扱い品リスト最新版(2009年3月)を作成しました。

ご希望の方は豊島区薬剤師会事務局までお申込ください。

(電子媒体の分は最新更新版をお渡しできます。)

Eメールの添付ファイルは無料。フロッピーディスク、紙のコピーは500円です。

尚、豊島区薬剤師会ホームページの会員ページから取り出すことも可能になりました。

＊ 管理センターでは、会員様の要望の多いものにつきまして、取り扱いを検討し、採用するか否かを決定する資料として使用します。つきましては下の要望書に記入し、毎月のレセプト提出時に事務局に提出してください。集計管理上、1枚1品目とし、複数の場合はコピーしてお使いください。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(きりとり)・・・・・・・・・・・・・・・・

医薬品管理センター取り扱い要望書

平成 年 月 日

薬局名 _____ 印 _____

以下の製品の取り扱いを要望します

製品名	規格